

CONTENTS

はじめに	3
本書の読み方	5

第1章

革命前夜

第1幕	ハンサムボーイの治世 ルイ 15 世時代	11
第2幕	革命へのカウントダウン アンシャン＝レジーム	27
第3幕	善きに計らえ ルイ 16 世の即位	39
第4幕	潰される財政改革 特権身分の“反乱”	55
第5幕	革命の引き金 三部会の開催	65
第6幕	ならば、あちらで！ 球戯場の誓い	77
第7幕	「国王宣言」はいかに 特権身分の動揺	85

第2章

革命勃発

第1幕	武器を取れ！ 廃兵院襲撃事件	93
第2幕	これは“暴動”にあらず バスティーユ牢獄襲撃事件	103



第3幕	「大恐怖」を鎮圧せよ！ 封建的特権の廃止宣言と人権宣言	115
第4幕	パリジェンヌの行進 十月事件	127
第5幕	怒れる僧侶たち 革命政府の諸政策	137
第6幕	呑気な亡命 ヴァレンヌ逃亡事件	147

第3章

フィヤン政府

第1幕	革命の舞台裏 政治クラブの母体と変遷	161
第2幕	エリートだけの政治クラブ フィヤンクラブの成立	171
第3幕	署名運動に現れた軍隊 シャン＝ド＝マルス広場虐殺事件	179
第4幕	“形だけ”の脅し ビルニッツ宣言	185
第5幕	有産者のための憲法 1791 年憲法	195
第6幕	開戦に渦巻く欲望 立法議会の成立	201

第4章

ジロンド政府

第1幕	好戦的内閣 vs 好戦的皇帝 仏墺開戦	209
-----	-------------------------------	-----

第2幕	素人集団のSOS 「祖国は危機にあり」宣言	215
第3幕	ロベスピエール煽動す！ ブラウンシュヴァイク公宣言	223
第4幕	拒否権野郎を倒せ！ 八月十日事件	231
第5幕	砲戦の中の「ラ・マルセイエーズ」 ヴァルミーの戦と国民公会の成立	241
第6幕	一票差が決めた運命 ルイ 16 世の処刑	253
第7幕	自らが招いた危機 第1次対仏大同盟	271

第5章

ジャコバン独裁

第1幕	熾烈な抗争の末に ジロンド追放	281
第2幕	きっかけは、マラー暗殺 ジャコバン独裁体制整備	287
第3幕	ギロチンの下の自由 ジャコバン独裁政治	299
第4幕	反革命分子を絶滅せよ エベールとダントンの処刑	309
最終幕	絶頂と終焉 テルミドール 9 日のクーデタ	321